



平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 ウェーブブロックホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 木根 潤
(コード番号：7940 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役兼執行役員管理本部長 石原 智憲
(TEL. 03-6830-6000)

剰余金の配当（増配）および次期配当予想に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 10 日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことおよび次期配当予想を決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当社は「剰余金の配当等会社法第 459 条第 1 項各号に定める事項については、法令に別段の定めのある場合を除き、株主総会の決議によらず取締役会の決議により定める。」旨を定款に定めております。

記

1. 剰余金の配当（期末配当）の決定内容

(1) 配当の内容

	決定内容	直近の配当予想 (平成 29 年 10 月 31 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	—
1 株あたり 配当金	16 円 (普通配当 14 円) (記念配当 2 円)	13 円 (普通配当 13 円)	—
配当の総額	159,682,640 円	—	—
効力発生日	平成 30 年 6 月 21 日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株あたり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績	12 円 (普通配当 12 円)	16 円 (普通配当 14 円) (記念配当 2 円)	28 円 (普通配当 26 円) (記念配当 2 円)
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	—	—	—

(2) 理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として位置付けており、長期的な観点から安定的な配当の継続を図ることを重視しております。この基本方針に基づき、平成30年3月期の期末普通配当につきましては、直近の配当予想（1株あたり13円）から1円増配し14円といたしました。

また当社の株式は、平成30年4月10日に東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄へ指定されました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。つきましては、株主の皆様へ感謝の意を表すため、1株あたり2円の記念配当を実施することを決議いたしました。

これにより平成30年3月期の1株あたり期末配当は16円（普通配当14円、記念配当2円）となります。なお、年間配当は、既に実施しております中間配当12円と合わせて28円となり、負ののれん償却額を考慮した配当性向は23.1%（記念配当を除く配当性向は21.4%）となります。

2. 次期（平成31年3月期）配当予想

(1) 次期（平成31年3月期）配当予想の内訳

基準日	1株あたり年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
平成31年3月期予想	14円	14円	28円
平成30年3月期実績	12円 (普通配当12円)	16円 (普通配当14円) (記念配当2円)	28円 (普通配当26円) (記念配当2円)

(2) 理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として位置付けており、長期的な観点から安定的な配当の継続を図ることを重視しております。この基本方針に基づき、平成31年3月期の1株あたりの年間配当は、1株あたり28円（中間配当14円、期末配当14円）を予定しており、負ののれん償却額を考慮した配当性向は23.1%となります。

以上